

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2024年9月30日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	文学部 文学科 英米文学専攻
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2024年9月18日
明治大学卒業予定年月	2026年3月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ合衆国
留学先大学	カルフォルニア大学ロサンゼルス校(日本語名) University of California Los Angeles(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語
留学期間	2024年6月~2024年9月
留学先大学で在籍した学年	3年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬~7 月下旬 2 学期: 9 月中旬~2 月上旬	1 学期: 9 月下旬~12 月中旬 2 学期: 1 月上旬~3 月下旬 3 学期: 3 月下旬~6 月中旬 4 学期: 6 月下旬~
学生数	約 45000
創立年	1919

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (\$)	日本円	備考
授業料	7039	1,100,000 円	
宿舍費	4885	770,000 円	食費込み
食費		円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費		10,000 円	
現地交通費	890	130,000 円	Uber 代(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		400,000 円	旅行代なども込み
被服費		20,000 円	
医療費		円	
保険費		30,000 円	形態:
渡航旅費		160,000 円	
ビザ申請費		30,000 円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計	12,814	2,650,000 円	

渡航関連

渡航経路
往路 出発地:NRT 目的地:LAX 経由地:
復路 出発地:LAX 目的地:NRT 経由地:
渡航費用
① 往復チケットを購入した場合 航空会社:ZIP AIR 料金:¥153,044 ② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: 料金: 復路 航空会社: 料金: ∴合計:
航空券購入方法
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:ZIP AIR) <input type="checkbox"/> その他()
滞在形態関連
1) 種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舍等)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:Olympic hall) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2) 部屋の形態
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 3)
3) 共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
4) 住居を探した方法:
UCLA Housing のサイトから探した。My UCLA の Housing 欄から申し込みページに飛べる。3 月末ぐらいに申し込み開始だった。
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
トイレとシャワーは毎日清掃が入る。廊下にウォーターサーバーがあるので、自分の水筒に水を入れて持ち歩いている人が多かった。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

移動手段は、バスや地下鉄を使わずできる限りUberを使うようにした。また、日が暮れる前には寮に戻るよう気をつけていた。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

いくつか使用できるWi-Fiがあるがeduroamという種類のWi-Fiを使用した。現地の学生もこれにつなげていた。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

基本的に、割り勘をするとき以外は現金を使わなかった。普段はクレジットカードを使用していた。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

特にないが、寮にはバスタオルやシャンプーなどがついていないので、予め持っていく方がいいと思う。近くにTargetがあるのでほとんどのものは揃えられると思う。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

クレジットカードで支払った。渡航前で、4月の終わりぐらいに支払った。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
16 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Conversation and Fluency	会話と流暢さ
科目設置学部・研究科	ESL
履修期間	Session A6
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 150 分が 2 回
担当教授	Hugh Sam, J.M.
授業内容	ネイティブと会話する上で意識することについて
試験・課題等	プレゼンテーション、レポート、スキット、グループワーク
感想を自由記入	グループワークが多いため、友達は作りやすい。先生は優しいが、課題は定期的にあった。課題にはネイティブとの会話を 10 分間録音し、分析するなどもあるため留学生だけでなく現地生とも交流するきっかけになった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Academic Reading and Writing	アカデミックリーディングとライティング
科目設置学部・研究科	ESL
履修期間	Session A
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が2回
担当教授	Kern, A.N.
授業内容	論理的な文章を英語で書くためのスキルを養う
試験・課題等	エッセー2回、先生とのミーティング、リーディング
感想を自由記入	課題自体はエッセーを2回書くだけなのでそこまで大変ではなかった。しかし、毎回のエッセーを書く毎に先生と1対1で約45分のミーティングがある。文法などの細かいミスはもちろん、1文1文のつながりも見ってくれるため論理力を培うことができた。先生はとても優しく、英語が上手く理解できなかった時は言い換えてくれたり、私たちの意思を上手く汲み取ってくれたりしてくれた。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Inside Hollywood	インサイド ハリウッド
科目設置学部・研究科	Communication
履修期間	Session C
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面、オンライン(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に125分が2回
担当教授	Peterson, S.
授業内容	ハリウッドにおけるエンターテインメント、ゲストスピーカーを招いた講義
試験・課題等	テスト×2、レポート、最終プロジェクト(プレゼンテーション、レポート×2)、リーディング
感想を自由記入	この講義は課題が多く、常にやらなければいけないことが結構ある。リーディングの内容は授業のテーマの理解に役立つもので内容は面白いが、毎週3つずつ出されるため量が多い。レポートにも同様に自分で探した参考文献が必要だったので6週間の間に相当量の英文を読んだ。授業内容は、ハリウッドの課題やリアルな部分を学ぶことができ、ここでしか学ぶことができない内容で満足できた。ゲストスピーカーもワーナー・ブラザーズの大役の方など非常に豪華で貴重な話を聞くことができる。最終プロジェクトは、自分でテレビや映画の企画を考え、授業内で売り込むというもので企画を考えるのが楽しかった。課題やテストは大変であるものの、その分得れたものは多く、やりがいを感じた授業だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Film and Television Directing	映画とテレビのディレクティング
科目設置学部・研究科	Film and Television
履修期間	Session C
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に140分が2回
担当教授	Borey, C.W.
授業内容	映画の撮り方について
試験・課題等	グループワーク、プレゼンテーション、テスト、ポートフォリオ(台本、絵コンテ、スタイルプランなど)
感想を自由記入	この授業では、台本、キャスティング、デザインなど映画の監督となって自分自身のオリジナル作品を考えた。映画の撮影経験がなくても授業を楽しめる。実際に映画を撮影はしないが、最終的にはオリジナル映画の世界観をまとめたプレゼンテーションを行い、ポートフォリオを提出する。中間の時点では、テストやレポートはなく代わりに台本を作成した。作品を考える上で、台本の書き方やカメラのショットなどのフォーマットは習うが、内容に関しては自由なので自分のアイデアをそのまま作品にできて楽しかった。先生の英語は速かったがとても優しく、グループワークもあったので友達も作りやすかった。授業スライドは掲載されないので授業中にメモが必要である。テストは問題数は多くないが、記述問題が多かった。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。) 就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	語学試験(TOEIC)
	8月～9月	出願
	10月～12月	
留学開始年	1月～3月	ビザ申請、航空券購入、滞在策確保
	4月～7月	出発
	8月～9月	
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

ハイレベルな授業を受けてみたかったのとハリウッドや様々な映画の舞台があるのでロサンゼルス校を選びました。ビーチも近くにあり、気候も良く湿度も高くないので過ごしやすかったです。寮生活も初めてだったため最初は不安でしたが、ルームメイトと楽しく過ごすことができました。授業に関して不安な人もいるかもしれませんが、初週はガイダンスが多く、履修していないものでも参加できるので気になる授業に出てみて、履修を決めるのもいいと思います。個人的には、課題が多い授業や内容が難しい授業でもどうにかなったので、難易度だけで決めるのではなく、素直に興味のある授業選択をお勧めします。困ったことがあったら、オフィスアワーで相談できます。実際に通った感想として、現地生は真面目な学生が多く、たくさんの刺激が得られました。また、他国の留学生も日本の文化に興味を持っている人が多かったり、自分の国の文化について教えてくれたり、色々な国の人と交友関係を広げることができました。治安に関しては日本より悪いので、事前に調べることやショルダーバックを使うなど安全面には細心の注意を払って、楽しんでください！